

## 令和6年6月定例会ティータイム

日時：令和6年7月30日（火）午後1時15分～

場所：議長応接室

### 1 議長発表

それでは、議題1、今定例会を振り返って、主な出来事を紹介します。

(1) 正副議長の選挙及び各委員会の正副委員長の選任について、新たに第14期の沖縄県議会がスタートしました。新人議員は16名となり、また、女性議員は2名増え、8名の構成となっております。6月28日の開会日において正副議長の選挙を行い、投票の結果、26票対20票で議長に中川京貴、副議長に上原章議員がそれぞれ当選しました。

あわせて、資料2ページのとおり各委員会の委員を選任し、それぞれ正副委員長が互選されました。

(2) 意見書・決議について、資料は3ページから6ページになります。

まず初めに、「相次ぐ米軍構成員等による女性への性的暴行事件に関する意見書及び同抗議決議」につきましては、米軍基地関係特別委員会において執行機関からの説明聴取のあと、文案調整を行い、7月10日の本会議において全会一致で可決しました。また、去る7月19日には、県外関係要路への要請を行ったところです。

次に、「製糖工場の次期操業に不可欠な冷却用海水の安定確保に関する緊急決議」につきましては、経済労働委員会において参考人招致による陳情者からの意見聴取及び陳情を採択するとともに文案調整を行い、本日の本会議において全会一致で可決しました。あわせて本会議終了後には、照屋副知事への要請を行ったところです。

(3) 議員研修会の実施について、資料は7ページと8ページになります。議員間で議会改革に対する認識や姿勢が異なっていることが課題にあることから、全議員が沖縄県議会における議会改革について考え、必要な知識を習得することを目的に、来る8月5日に研修を開催することを決定しました。

(4) 海外議員派遣について、資料は9ページと10ページになります。来る8月13日から22日までの10日間、ボリビアのオキナワ移住地で開催されるコロニア・オキナワ入植70周年記念祭典行事への参加と併せて、ブラジル、ボリビア、ペルーの3カ国へそれぞれの海外県人会との交流・意見交換、県系人が経営する事業所等の

視察調査を実施するため、議員 13 名の派遣を決定しました。

次に、議題 2、議会広報に関するお知らせを紹介します。

(1) 高校生出前講座について、資料は 11 ページから 15 ページになります。沖縄県議会では主権者教育の推進とともに、沖縄県議会を身近に感じてもらうため、高校生出前講座を実施しており、今般、三議長会が発行する「地方議会が進める主権者教育事例集」に去る 1 月に実施した八重山農林高校が掲載されました。

出前講座は、県議会内外からたくさんの好評を得ており、沖縄県議会としても多くの高校生に参加してもらいたいところです。現在募集中であります。実施する際は、報道各社へ御案内いたしますので、奮って取材いただきますようお願いいたします。

## 2 質疑応答

(記者)

●今回の県議選で、議会の構成が変わって野党・中立が多数になったと思うが、議長から見て県議会はどのように変わったか。

(議長)

●議会自体は、これまでの流れと変わった感じはしない。今定例会を振り返って、対立議案やトラブルもなくこれまでの議会の中でもいちばんスムーズにいったのではないか。

(記者)

●議会改革についての研修開催というのは初めてになるのか。

(議長)

●そのとおり。本会議場でやるのも初めて。

(記者)

●この研修をふまえてどういったところの意思疎通をそろえていこうとか目指していこうとか、そういったものはあるのか。また、変えていきたいところは。

(議長)

●お互いに、自分の持っているところも含めて様々な意見があるので、議会改革

の中でも進めるべきだという意見や、また、そうじゃない意見もたくさんある。

●過去には、議員定数削減の話もあったが、賛否両論あってうまくいかなかったこともある。選挙区が広すぎることを改革の中でやったらどうかという意見もあったが、全会一致が前提ということで結果的にはまとまらなかった。

(記者)

●自民党が多数になったことに伴ってこれまでの議会とは流れが変わって、執行部側にミスが相次いだ、要は今回の選挙があったから、そういう事態に陥ったと思われるか。

(議長)

●選挙の結果ではないと思っている。私はこれまでに、一議員として県庁職員は適材適所に配置されているかを何回か議会で質問したことがあるが、議長になって感じたのは、適材適所に配置されていないのではないかと思った。

●答弁が長すぎる。冒頭で簡潔に答弁するようにと留意したにも関わらず、質問してない事まで答えたりと、議員から止められたこともあった。それを知事含め三役にどう感じているかということ投げると、しっかりするように皆で調整しているとの回答で、それから少し良くなったと思う。

(記者)

●これまでの議会の動きと変わったという部分はあるのか。

(議長)

●ある。同じ事を繰り返し答弁していることが多かった。本来なら知事が答えるべきだと思ったときは、私は部長が手を上げて部長の名前を呼ばずに間を置いたのはその理由があるから。

(記者)

●質問と答弁がかみ合わないケースが増えているような感じがするが、次の議会に向けてどういった再発防止をするのか。

(議長)

●一問一答の時に一番感じたのは、きちっと項目通り質問していただければ準備もできるだろうなど。本来一問一答方式が時間短縮できるが、逆に今回は一問一答方式の方が持ち時間いっぱい使っていた。議員の質問時間が残って、答弁の往復時

間が終わったと言うことが何回かあったので、そういうことが9月からは無いように進めていきたい。

以上になります。お忙しい中お集まりいただきありがとうございました。